



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月2日

上場会社名 新内外綿株式会社
 コード番号 3125 URL <http://www.shinnaigai-tex.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 長門 秀高
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 業務部長 (氏名) 石田 仁紀
 四半期報告書提出予定日 2020年11月6日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-4705-3781

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年3月26日～2020年9月25日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	1,449	△36.0	△127	—	△143	—	△142	—
2020年3月期第2四半期	2,262	△11.4	△20	—	△18	—	△16	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △151百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 △9百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△73.03	—
2020年3月期第2四半期	△8.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	3,843	2,359	61.2
2020年3月期	4,157	2,540	60.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 2,352百万円 2020年3月期 2,533百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注2) 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定としております。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年3月26日～2021年3月25日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	△26.4	△210	—	△210	—	△210	—	△107.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	1,959,800 株	2020年3月期	1,959,800 株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	4,289 株	2020年3月期	4,289 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	1,955,511 株	2020年3月期2Q	1,955,564 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、依然として新型コロナウイルス感染症の影響が続き、経済活動が制限された4～6月期においては大きな落ち込みとなりました。

また、7月以降は経済活動の再開など内需主導での経済回復が期待されましたが、夏場の感染再拡大の影響で個人・企業の心理が悪化し、内需が伸び悩んでいます。

今後は、新型コロナウイルス感染症に加え、季節性インフルエンザなどの感染の状況によっては、消費マインドの後退や政府による活動自粛の再要請などが懸念されるため、経済活動の再停滞が最大のリスク要因となり、低水準での推移が続くとみられます。

このような状況の中、当社グループ紡績部門におきましては、主力商材である空糸の販売が回復せず、新型コロナウイルス感染症の影響により各産地からのオーダーが激減し、売上の回復が未だに見込めない状況が続いています。タイ販売子会社においてもタイ国内販売、海外輸出販売が減少し苦戦を強いられています。この結果、当第2四半期連結累計期間につきましては、同部門の売上高は8億98百万円となり、前年同期比5億51百万円(38.0%)の減収となりました。

テキスタイル・製品部門におきましては、紡績部門と同様、新型コロナウイルス感染症による百貨店やアパレルSPA顧客の在庫消化の遅れから新規企画に繋がらない状況で、同部門の売上高は5億50百万円となり、前年同期比2億61百万円(32.3%)の減収となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は14億49百万円(前年同期比8億13百万円の減少)となりました。利益面におきましては、紡績部門およびテキスタイル・製品部門における売上高の低迷が影響し、営業損失は1億27百万円(前年同期は営業損失20百万円)、また、営業外収益に国内子会社の新型コロナウイルス感染症の影響に伴う助成金収入として雇用調整助成金14百万円等、営業外費用にその人件費部分として雇用調整に係る労務費26百万円等の計上により、経常損失は1億43百万円(前年同期は経常損失18百万円)となりました。法人税、住民税及び事業税ならびに法人税等調整額等計△0百万円を計上しました結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億42百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失16百万円)となりました。

また、財務面におきましては、一部資金需要の集中もあり、有利子負債は2億30百万円となり、前連結会計年度末比で39百万円の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末比3億14百万円減の38億43百万円となりました。これは主として売上債権の減少等によるものです。負債につきましては、前連結会計年度末比1億33百万円減の14億84百万円となりました。これは主として仕入債務の減少等によるものです。純資産につきましては、前連結会計年度末比1億81百万円減の23億59百万円となりました。これは主として利益剰余金の減少等によるものです。この結果、自己資本比率は61.2%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、1億75百万円となり、前連結会計年度末比2百万円増加しました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、2百万円(前年同期は4百万円の使用)となりました。

これは主として、減価償却費(29百万円)、売上債権の減少額(2億9百万円)、たな卸資産の減少額(82百万円)等による増加と、税金等調整前四半期純損失(1億43百万円)、仕入債務の減少額(1億59百万円)等による減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、13百万円(前年同期は95百万円の使用)となりました。

これは主として、有形固定資産の取得による支出(9百万円)、無形固定資産の取得による支出(2百万円)等による減少によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、15百万円(前年同期は1百万円の使用)となりました。

これは、短期借入金の純増額(44百万円)による増加と、配当金の支払額(29百万円)による減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期における通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、合理的な業績予想の算出が困難であるため、未定とさせていただいております。現段階においても、世界各国で新型コロナウイルス感染症は終息の気配を見せず、先行きについては依然として不透明な状況下にあります。そのため、日本国内においては緊急事態宣言解除後、様々な施策による経済の活性化が図られています。しかし、新型コロナウイルス感染症の再拡大が懸念され、その影響については、今期中はまだ継続すると考えておりますが、現時点で入手可能な情報に基づき算定いたしました通期業績予想を公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月25日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月25日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	173,675	175,900
受取手形及び売掛金	701,006	507,603
電子記録債権	30,385	11,807
商品及び製品	631,183	534,140
仕掛品	93,502	53,524
原材料及び貯蔵品	256,884	302,483
その他	25,254	30,191
貸倒引当金	△268	△193
流動資産合計	1,911,623	1,615,457
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,930,231	1,930,231
減価償却累計額	△1,694,507	△1,706,012
建物及び構築物(純額)	235,724	224,218
機械装置及び運搬具	1,688,602	1,689,644
減価償却累計額	△1,613,795	△1,624,985
機械装置及び運搬具(純額)	74,806	64,659
土地	1,702,657	1,702,657
建設仮勘定	200	542
その他	183,735	186,458
減価償却累計額	△170,061	△172,285
その他(純額)	13,674	14,172
有形固定資産合計	2,027,062	2,006,251
無形固定資産		
ソフトウェア	29,282	25,717
ソフトウェア仮勘定	—	2,800
その他	0	0
無形固定資産合計	29,282	28,517
投資その他の資産		
投資有価証券	18,543	21,397
繰延税金資産	5,655	5,760
その他	169,018	169,554
貸倒引当金	△3,200	△3,200
投資その他の資産合計	190,017	193,511
固定資産合計	2,246,362	2,228,280
資産合計	4,157,986	3,843,737

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月25日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月25日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	451,243	289,365
短期借入金	190,807	230,363
未払法人税等	3,501	2,507
賞与引当金	39,252	32,862
設備関係支払手形	3,323	—
その他	75,822	70,429
流動負債合計	763,950	625,527
固定負債		
退職給付に係る負債	312,264	319,523
繰延税金負債	3,139	3,085
再評価に係る繰延税金負債	520,502	520,502
その他	17,700	15,700
固定負債合計	853,606	858,811
負債合計	1,617,557	1,484,339
純資産の部		
株主資本		
資本金	731,404	731,404
利益剰余金	594,644	422,503
自己株式	△4,171	△4,171
株主資本合計	1,321,876	1,149,735
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,923	5,403
繰延ヘッジ損益	39	12
土地再評価差額金	1,181,598	1,181,598
為替換算調整勘定	25,738	15,818
その他の包括利益累計額合計	1,211,300	1,202,832
非支配株主持分	7,252	6,830
純資産合計	2,540,428	2,359,398
負債純資産合計	4,157,986	3,843,737

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月26日 至 2019年9月25日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月26日 至 2020年9月25日)
売上高	2,262,881	1,449,246
売上原価	1,883,701	1,245,931
売上総利益	379,179	203,314
販売費及び一般管理費	400,010	330,701
営業損失(△)	△20,830	△127,386
営業外収益		
受取利息	459	251
受取配当金	572	501
受取手数料	4,703	1,667
雇用調整助成金	—	14,384
その他	1,433	3,734
営業外収益合計	7,169	20,538
営業外費用		
支払利息	1,362	2,161
手形売却損	929	1,093
為替差損	2,912	5,786
貸倒損失	—	682
雇用調整に係る労務費	—	26,284
その他	48	589
営業外費用合計	5,253	36,597
経常損失(△)	△18,915	△143,445
特別利益		
固定資産売却益	907	—
特別利益合計	907	—
特別損失		
固定資産除売却損	1,392	13
特別損失合計	1,392	13
税金等調整前四半期純損失(△)	△19,400	△143,459
法人税、住民税及び事業税	3,480	481
法人税等調整額	△5,877	△965
法人税等合計	△2,396	△483
四半期純損失(△)	△17,003	△142,975
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△46	△167
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△16,957	△142,808

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月26日 至 2019年9月25日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月26日 至 2020年9月25日)
四半期純損失(△)	△17,003	△142,975
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	995	1,479
繰延ヘッジ損益	△43	△27
為替換算調整勘定	6,520	△10,174
その他の包括利益合計	7,472	△8,722
四半期包括利益	△9,530	△151,697
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△9,647	△151,276
非支配株主に係る四半期包括利益	116	△421

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月26日 至 2019年9月25日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月26日 至 2020年9月25日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△19,400	△143,459
減価償却費	26,435	29,992
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△115	△74
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△38,846	7,790
賞与引当金の増減額(△は減少)	9,177	△6,074
受取利息及び受取配当金	△1,032	△752
支払利息	1,362	2,161
固定資産除売却損益(△は益)	484	13
為替差損益(△は益)	2,812	△120
売上債権の増減額(△は増加)	284,688	209,170
たな卸資産の増減額(△は増加)	△41,165	82,703
前払費用の増減額(△は増加)	△14	△4,927
未収入金の増減額(△は増加)	△7,670	2,542
長期前払費用の増減額(△は増加)	△170	△5,757
仕入債務の増減額(△は減少)	△201,883	△159,713
未払金の増減額(△は減少)	1,772	5,649
未払費用の増減額(△は減少)	△11,143	△7,537
その他	△8,959	△7,060
小計	△3,669	4,546
利息及び配当金の受取額	1,072	917
利息の支払額	△1,326	△2,278
法人税等の支払額	△788	△1,179
法人税等の還付額	196	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,515	2,006
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△84,879	△9,940
有形固定資産の売却による収入	707	—
無形固定資産の取得による支出	△10,552	△2,800
投資有価証券の取得による支出	△871	△721
その他	△340	△317
投資活動によるキャッシュ・フロー	△95,936	△13,779
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	38,054	44,986
自己株式の取得による支出	△8	—
配当金の支払額	△39,111	△29,332
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,064	15,653
現金及び現金同等物に係る換算差額	723	△1,655
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△100,792	2,225
現金及び現金同等物の期首残高	316,636	173,675
現金及び現金同等物の四半期末残高	215,844	175,900

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、繊維事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。